



ラッセラ!
ラッセラ!

青森ねぶたに
小川原湖伝説出陣

Touhoku

今月の主な内容

- 青森ねぶた2~3
- 小川原湖湖水まつり.....4~5
- わかさぎ公園湖水まつり...6~9
- 町の話題10~11
- 健康家族12~13
- お知らせ14~20
- 戸籍の窓21
- わが家のアイドル22

2005
9 月号

広報

とうほく

広報とうほく9月号



ねぶた大賞、最優秀制作者賞、運行・跳入賞、囃子賞を受賞した青森菱友会『小川原湖伝説 道忠幻生』



ねぶたの見返しには玉代・勝世姉妹が登場

八月一日から七日まで青森市で「二〇〇五青森ねぶた祭り」が開催され、八月五日、六日の両日、町内の中学生や町民など約四百人がハネトとして祭りに参加し、元気いっぱい会場を乱舞しました。

青森ねぶた祭りに 小川原湖伝説登場！

町内の中学生らが元気に乱舞し
全国に向け、小川原湖をPR

これはねぶた祭りに出陣する青森菱友会のねぶた絵に小川原湖に伝わる「小川原湖伝説」が題材として取り上げられたことを記念して「小川原湖をアピールする絶好の機会」と町をあげて参加したものです。

五日には上北中の生徒や漁協関係者、町の上さこいソーランチーム彩湖舞姫会のメンバーらが参加。続いて六日には東北中、東北東中の生徒などが参加しました。

今回のねぶた祭り参加に向け八月一日に、東北東中と上北中でそれぞれねぶたの合同練習を実施。生徒たちは、青森菱友会の方からアドバイスを受けながらハネト衣装の着付けを学んだほか、ねぶた囃子に合わせて跳ね方やかけ声の練習をして、本番に臨みました。

中学生八ネトの感想



左から蛭名敬子さん、千葉麻衣子さん
(上北中3年)
疲れたけどお客さんからいっぱい拍手をもらってうれしかった。また跳ねたいです。



左から小笠原理文くん、蛭名雄大くん、和田恭平くん(上北中3年)
人もいっぱいので秋まつりで跳ねるねぶたとぜんぜん違った。最高！



左から浜田幸恵さん、吹越由菜さん
(東北東中3年)
疲れたけどみんなと一緒に一生懸命跳ねることができて楽しかったです。



左から鶴ヶ崎秀平くん、澤田翔一くん
(東北東中3年)
はじめて青森でねぶたを跳ねられてとても楽しかったです。いい思い出になりました。



乱舞!



沿道の観客を沸かせた彩湖舞姫会の『小川原湖ソーラン』

祭りに参加した生徒たちは、最初遠慮がちに跳ねていたものの、時間が経つにつれ、パワー全開。暑さを吹き飛ばすように「ラッセラー、ラッセラー」と声を張り上げながら元気に飛び跳ね、沿道からの声援に笑顔で応えていました。

また、彩湖舞姫会のメンバーも小川原湖ソーランを披露して町をアピールしたほか、漁協関係者らも、しじみやわかさぎの特産品を配って観光客らに小川原湖をPRしていました。

なお、ねぶた祭りにおいて青森菱友会「小川原湖伝説 道忠幻生作・竹浪比呂央」がねぶた大賞、最優秀制作者賞、運行・跳人賞、囃子賞を受賞しています。



第38回新東北町おがわら湖湖水まつり&第4回おがわら湖創作花火コンクールが7月23、24日、小川原湖公園湖水浴場で開催され、初日の23日には夏恒例の「創作花火コンクール」が開催され、約15万人の観客が詰めかけ、夜空を彩る約3,000発の花火を楽しみました。

「新東北町」合併記念でパワーアップした今年の花火大会には、全国の有名花火師10社が参加。ドラえもんをかたどった花火や宇宙をイメージした花火のほか、特大スターメインなど花火師の技と工夫を凝らした花火が次々に打ち上げられ、集まった大勢の観客からは大きな歓声が上がり、盛大な拍手が送られていました。

また、湖水まつりでは恒例の地引き網体験や宝探し大会、アンパンマンショーやレイク演奏会など盛りだくさんのイベントが開催され、家族連れらが参加してにぎわっていました。

創作花火コンクール審査結果

☆優勝－三遠煙火(株)(静岡県)

【競演花火】8号玉 昇曲導付

八重芯銀錦先之紅光露

【創作花火】スターメイン 花火今昔物語

☆準優勝－(株)小松煙火工業(秋田県)

【競演花火】8号玉 昇曲付

八重芯変化菊

【創作花火】スターメイン

笑顔あふれる素敵な町

☆優秀賞－(株)和火屋(秋田県)

【競演花火】8号玉 昇曲付

八重芯菊先青光露

【創作花火】スターメイン 宇宙戦争



湖の中は楽しいな



今年も大好評のしじみ汁無料試食会



湖畔はファミリーでにぎわっていました



◀アンパンマンとの握手会には長蛇の列ができていました。



ちびっ子に大人気！アンパンマンショー



どんな魚がいるのかな？「地引き網体験」



これもお宝かなあ？



親子仲良く砂遊び



あっ、あつい…



第24回新東北町わかさぎ公園湖水まつり

第24回新東北町わかさぎ公園湖水まつりが7月30日、31日の2日間、浜台キャンプ場(わかさぎ公園)を主会場に盛大に開催されました。

初日は、開会行事に続いて第20回わかさぎマラソンが行われ、老若男女1,207人の選手が健脚を競ったほか、特設ステージでは林あさ美ショーが行われ、大勢の観客が素敵な歌声を楽しみました。

二日目は、「2005手作りいかだレース」や「ビーチフラッグス」が町内外から大勢の方々が参加して行われ、選手やサポーターで湖岸は終日にぎわっていました。



▲RABラジオ公開録音にて“ながいもラーメン”PR



▲大勢のファミリーがバーベキュー



▲特産品も大人気



▲ファンサービスも忘れない
林あさ美さん



▲トリオ・ザ・ポンチョス登場



▲“ながいも入りラーメン”はおいしいでちゅか？

様々なイベントを楽しむ

わかさぎマラソン
手作りいかだレース
ビーチフラッグス



今年のスター☆は君だ!? 2005手作りいかだレース



▲上北地区から初参加 レイクファリーズ

湖水まつりの名物イベント「二〇〇五手作りいかだレース」(二〇〇五実行委員会主催)がまつり二日目の七月三十一日に行われ、町内外から参加した計二十一チームが趣向を凝らした手作りいかだで、優勝賞金三十万円をめざして熱戦を展開しました。

レースは、予選三回と敗者復活戦を勝ち進んだ十チームで決勝が行われ、「ソレレ、ソレレ」のかけ声とともに、四人一組で湖上を疾走。湖岸に陣取った各チームのサポーターからは大きな声援が送られていました。



▲優勝!! ヤングブラッド2号チーム

なお、結果は次のとおりです。
()内は監督名、市町村名
①ヤングブラッド2号(野田頭稔、東北町)②宝栄丸1号(織笠正樹、三沢市)③RESCUES2(高田秋悦、七戸町)④RESCUES1(高田秋悦、七戸町)⑤ヤングブラッド1号(野田頭信弘、東北町)⑥高大2号(高田とわ、六ヶ所村)⑦大崎イケメソックス(大崎慶一、東北町)⑧高大1号(高田隆則、六ヶ所村)⑨ブリじゃい(矢部清和、十和田市)⑩ソーチョー丸(多田聡、八戸市)



第20回わかさぎマラソン

1,207人が健脚を競う

- ◆ 高校・一般男子(ハーフ) ①澤田勝治(陸自青森) 1時間16分03秒 ②市沢広俊(陸自八戸) ③菊谷賢④久保弘(六ヶ所村民駅伝) ⑤平山洋亮(青森大) ⑥向中野政和(青森大)
- ◆ 高校・一般女子(ハーフ) ①藤田亜矢子 1時間33分44秒 ②佐々木あさみ(三本木小) ③大越麻子(盛岡走友会) ④船水久枝 ⑤青木眸⑥大館加奈子
- ◆ 高校・一般男子(10キロ) ①江刺家義浩(青森大) 33分26秒 ②田中寛人(305高搬中) ③郡司良明(シャーマンRC) ④藤谷亨(六ヶ所村民駅伝) ⑤阿部達彦(陸自八戸) ⑥松山利明(陸自八戸)
- ◆ 高校・一般女子(10キロ) ①木村

湖水まつりの恒例のイベント「第二十回わかさぎマラソン大会」が七月三十日行われました。町内、県内、他県から千二百七十人が出場。一歳から八十二歳までの老若男女が健脚を競いました。

閉会式前には、渡辺康幸選手(早稲田大学駅伝部監督)によるマラソン教室が開催され、出場選手たちが熱心に聞き入っていました。

なお、大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

早桜里(八戸西高) 45分11秒 ②長谷川志野(長谷川建築事務所) ③内沢静江④佐々木美華子(株ジョン) ⑤高橋浩子(ポレポレクラブ) ⑥渡辺友美



▲選手が次々とゴール

- ◆ 60歳代男子(10キロ) ①鋸吉敏 39分17秒(北上マスターズ) ②坂本孝平 ③長岡直人(釜石はせつべす) ④森川鐵雄 ⑤沼沢一夫(三戸陸協) ⑥川畑秀夫(はやて走友会)
- ◆ 40歳代男子(10キロ) 冷水祥仁 35分34秒(レストランきの字) ②石岡尊広(青森市役所) ③真野修司(チームBAD) ④橋本勝夫 ⑤原宏(レストランきの字) ⑥久保田一生(原子力センター)
- ◆ 50歳代男子(10キロ) ①佐々木和男 37分03秒(レストランきの字) ②花岡正美(みちのく銀行) ③神常雄(盛岡走友会) ④石岡博幸(弘前大走友会) ⑤大内吉栄(はやて走友会) 出町繁(青森あすなろ走友会)

- ◆**高校・一般男子(5キ)**①寺地圭介16分25秒(ボンバーズ)②原子明(種苗管理センター上北)③竹田政人(下田町県民駅伝)④成田和也⑤高橋大力(釜石北防群)⑥山田秀逸(青森原燃テクノロジーズセンター)
- ◆**高校・一般女子(5キ)**①佐藤美郁19分07秒②齊藤玲子(ピジネスサービス)③榊真希子(岩木町)④對馬悠里(大湊高)⑤溝口るみ子(下田町県民駅伝)⑥富田恵理奈(青森原燃テクノロジーズセンター)
- ◆**40歳以上男子(5キ)**①茂内孝16分32秒②杉沢隆司(レストラソンの字)③松倉隆(陸自八戸)④佐藤厚(下田町県民駅伝)⑤山田裕三(下田町県民駅伝)⑥鷺塚広志(陸自八戸)
- ◆**40歳以上女子(5キ)**①丸岡信子19分42秒(県民駅伝福地村)②小出輝子(MPRC)③荒木広子④荒谷智似子⑤西野よう子(レストラソンの字)⑥山来照代
- ◆**中学校男子(5キ)**①坂本雄太16分33秒(名川町県民駅伝)②堅谷真(種市中)③石橋修(名川町県民駅伝)④蛭名貴徳(野辺地中スキー部)⑤鈴木将智(前沢中バド部)⑥梅内直人(名川町県民駅伝)
- ◆**中学校女子(3キ)**①田中美聡

- 11分09秒(六ヶ所村県民駅伝)②今雪音(天間館中)③松館由樹(野辺地中スキー部)④藤田恵美(県民駅伝福地村)⑤小泉みずき(六ヶ所村県民駅伝)⑥大丸芽美(野辺地中スキー部)
- ◆**小学校男子4〜6年(3キ)**①山本新10分38秒(むつ陸上クラブ)②阿部将大(桂城小)③清水目亮(ちびきクロスカントリー)④吉田永希(大畑小)⑤田辺嵐史(金浜小)⑥久保田泰知(蛭沢小陸上部)
- ◆**小学校女子4〜6年(3キ)**①宮夏美12分08秒②工藤優香(ガンバJRC大館)③山内愛璃(むつ陸上クラブ)④浜田智恵(甲地陸上スポ少)⑤木村華(野辺地小)⑥山梨紗(蛭沢小陸上部)
- ◆**小学校男子1〜3年(2キ)**①寺嶋晃我8分03秒(むつ陸上クラブ)②岩清水慶多(蛭沢小陸上部)③伊藤甲斐(湯本小)④古川恵慈(横浜小)⑤苔米地諒人(八



▲渡辺監督と一緒に

フラッグめがけて走り抜ける!

ビーチフラッグス



▲フラッグ1本の激しい奪い合い

湖水まつりのイベント「ビーチフラッグス」がまつり二日目、七月三十一日に行われました。これはスタート地点から十メートル先からセッ卜されたフラッグ(旗)を、砂浜を走って奪い合う競技で、町内外から男女合わせて四十名が参加して熱戦を展開しました。フラッグめがけて砂浜を駆け抜ける選手たちに、集まった人たちから盛んな声援が送られていました。

- 戸消防本部)⑥吹越清優(甲地陸上スポ少)
- ◆**小学校女子1〜3年(2キ)**①大浦ののか8分40秒(七戸小)②堀井ちなみ(正津川小)③松館香奈(野辺地小)④柳澤萌生(大畑小)⑤服部朱莉(大畑小)⑥越野華菜子(若葉小スキー部)

- ◆**フリー男女(2キ)**①久保由輝7分48秒②佐伯匠(東北東中)③小林咲貴(青森東高)④今井修一(水喰小)⑤久保田美紗季(水喰小)⑥佐々木正明(J.Aみやこ)

交通安全テント村開設

町交通安全協会

東北地区交通安全協会（浜田竹美会長）は七月二十七日、B & G 海洋センターに、交通安全テント村を開設しました。

これは夏の交通安全県民運動にあわせ、交通安全意識を高めようと開設したもので、町交通安全協会、野辺地警察署、町交通安全母の会、町交通指導隊などから約五十人が参加しました。参加者たちは、ドライバリーにジュースやチラシを配り、「安全運転お願いします」と呼びかけていました。



▲安全運転を呼びかける参加したメンバー

シートベルトの着用と

飲酒運転追放を呼びかける

上北地区交通安全協会と交通指導隊、交通安全母の会、交番駐在所連絡協議会、上北中JUMPチームによる夏の交通安全県民運動の街頭指導が七月二十五日に行われ、上北中JUMPチームのメンバーらがドライバリーにシートベルトの着用と安全運転を呼びかけました。

このほか、七月二十九日には、七戸地区交通安全協会上北支部（楢館長吉会長）ですすめる飲酒運転追放を呼びかけるフラワー作戦を展開。約四十名が参加して官公庁施設や飲食店など四十か所を巡回してメッセージ入りの花鉢を配布し、協力を呼びかけていました。



▲交通安全を呼びかける上北中JUMPチームのメンバー

上北文化協会

青森県文芸賞特別賞を受賞

青森県文芸協会主催の第一回青森県文芸賞授賞式が七月三十一日、青森市の教育会館で開催され、東北町上北文化協会（垣内昭一郎会長）の「大塚甲山遺稿集」が特別賞を受賞しました。

上北文化協会では、今年三月までの約六年間にわたって大塚甲山の遺稿集の編纂に取り組み、遺稿集全七巻を発刊しました。今回の受賞は、その功績が認められたものです。



▲受賞した上北文化協会垣内会長(右)

小川原湖伝説の

七夕飾りが登場

第七回ビードルプラザ手作り七夕飾りコンテストでこのほど、小川原保育園が作った小川原湖伝説を題材にした七夕飾りが最優秀賞（おり姫賞）を受賞しました。

この七夕飾りは、少しでも町のPRになればと園児や父母、保育士など約七十名が製作。飾りは小川原湖伝説を題材にアレンジし、手作りの玉代、勝世姫や園児や父母の願いを込めた写真入りの短冊などがきれいに飾られています。

園児たちは、自慢の七夕飾りを前に「おり姫賞だよ」と得意げに話していました。



▲七夕飾りをバックに園児たちもニッコリ



体験学習のすすめ in かやぶき家屋『まなか』

みどりの大地とロマンの森公園内にある、かやぶき家屋「まなか」を活用した体験学習をご存知ですか？

これは、子どもたちに自分の手で触れて、見て、食べて、料理の楽しさを体験してもらおうというもの。また、各種団体の交流会などにも取り入れられています。

8月6日、東北中学校の親子約40名が“そばもち”づくりに挑戦。町特産品販売促進協議会(横浜ちえ会長)メンバーのサポートで、次々と作業をこなしていました。

町教育委員会主催の少年野外活動研修会が八月二日、三日、小川原湖青年の家キャンプ場で行われ、上北地区の子どもも会から二十名が参加して仲間たちと思いっきり自然を満喫しました。

小川原湖では、マリンスポーツや手作りいかだにチャレンジ。子どもたちは、班ごとに協力し合いながら、与えられた材料を使ってオリジナルのいかだをつ

くり、さっそく湖へ出航。班対抗のいかだレースをするなどして、はしゃいでいました。

また、青年の家に移動した子どもたちは、テントを設営したあと、カレー作りに挑戦。飯ごうを使ってご飯を炊いたり、ちよつびり危なっかしい手つきで材料を切ったりしながらも無事カレーを作り、おいしそうにはおぼっていました。

子どもたちが自然の中で
大はしゃぎ！



▲手作りいかだでいざ出航！

はつらつプレー！ 町長杯少年防犯野球大会

第十九回東北町長杯少年防犯野球大会が八月十一日、北総合運動公園野球場と多目的公園で開催され、野辺地警察署管内の小学校二チームと中学校五チームが参加してハツラツとしたプレーを披露しました。

- 結果は、次のとおりです。
- ◆小学校の部①蛭沢小②甲地小
 - ◆中学校の部①野辺地中②横浜中③東北中④東北東中



▲受賞した村居修一さん(右)

全国草地畜産コンクール
村居さん(輝ヶ丘)が優秀賞

全国草地畜産コンクール(日本草地畜産種子協会主催)の飼料生産部門永年牧草の部で、村居修一さん(輝ヶ丘)が優秀賞を受賞しました。

牧草地を自宅周辺に集約して生産コストを抑えているほか、おいしい牛乳を出す乳牛を育てる研究を重ねるなど牛乳の品質の向上を図るとともに、高い飼料自給率を達成していることが高い評価を得ました。

村居さんは「日々研究を重ね、よりよいものを作っていきたい」と意欲を語っていました。

健康家族 Healthy familys

こんにちは保健師です



東北町保健師
江刺家 紅実子

夢だった職業“保健師”

保健師になりたいと思ったのは中学2年の時でした。最初は「看護師」と思っていたのですが、学校にあった職業ガイドブックにあった保健師のページを見て「こんな職業もあるのか」と初めて知って興味を持ちました。

町の保健師になり、1年目。すべてが初めてで先輩の様子を見て勉強するので精一杯でした。

そして2年目。今では保健師になった理由を話すことができるようになりました。「人生の先輩からたくさんのことを学ぶことができる職業」家庭訪問や健康相談などで人と接することが多い職業ですので、たくさんのことを皆様から学んでいきたいと思っていますので、見かけたときは気軽にお声をかけてくださればと思います。どうぞ、皆さんよろしくお願ひします。

タンポポ教室のお知らせ

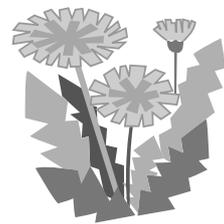
町では、障害児を抱える家族が交流を通しながら、お互いリフレッシュできる場として「タンポポ教室」を開催しています。

障害をもつ子どもの家族は、それぞれに抱えている悩みも様々です。この教室では、皆の経験談をもとに悩みの解決につなげたり、色々な情報交換ができたらと思っています。

- *対象：町内在住の障害児をもつ親、及び障害児で参加希望者
- *実施場所：上北保健福祉センター
東北町保健福祉センター
(場所はプログラムにより変わります)
- *内容：施設見学、遠足、乗馬体験、情報交換等
- *実施回数：年6回

<問い合わせ先>

上北保健福祉センター
TEL 0176-56-2933
東北町保健福祉センター
TEL 0175-63-2001



ウォーキングクラブに参加してみませんか？

日頃「運動不足だなあ」と感じている方、ウォーキングクラブに参加してみませんか。

東北地区では、自主グループ「ウォーキングクラブ」の会員のみなさんがウォーキングを中心に活動をしています。ウォーキングを続けて、体を動かすことのもちよさをメンバーと一緒に体験してみませんか。

皆様の参加をお待ちしております。

- *実施日：毎週月曜日(9:30集合)
- *内容：ウォーキング、体操他

<問い合わせ先>

東北町保健福祉センター TEL 0175-63-2001



ウォーキングの風景



元気ハツラツなメンバー

むし歯のない子 全員集合!!

東北地区で行った
3歳児健診で
むし歯のなかった子
4人を紹介します。



はま なか ななこ
濱 中 奈々子ちゃん
(H13年12月5日生)

★歯が丈夫かな?★



あか ばね なる き
赤羽 匠 毅くん
(H13年12月12日生)

★夜の仕上げみがきをしています★



やま だ あすか
山 田 明日香ちゃん
(H14年2月7日生)

★歯みがきが好いで
仕上げみがきをやってます★



はま だ けんたろう
濱 田 健太郎くん
(H14年2月28日生)

★親子で歯みがきしてます★

9・10月の健康カレンダー

問い合わせ先：保健衛生課
東北町保健福祉センター 0175-63-2001
上北保健福祉センター 0176-56-2933

事業名	実施日	実施場所	受付時間	対象者
乳児健診	9月30日(金)	七戸病院健康 管理センター	12:50~ 13:00	・3ヵ月児 (平成17年5月7日~平成17年6月10日生まれの子) *対象者には個別通知します
	9月30日(金)	東北町保健 福祉センター	10:00~ 10:15 13:00~ 13:15	・6ヵ月児 (平成17年2月、3月生まれ) ・9ヵ月児 (平成16年11月、12月生まれ)
幼児健診	9月9日(金)	上北保健福祉 センター	13:00~ 13:15	・2歳6ヵ月児 (平成15年2月、3月)
	9月22日(木)		10:00~ 10:15 13:00~ 13:15	・1歳児 (平成16年8月、9月) ・1歳6ヵ月児 (平成16年2月、3月)
3歳児健診	10月7日(金)	上北保健福祉 センター	12:30~ 12:45	・平成14年3月、4月、5月生まれ ・対象者には個別通知します ・前回未受診者の子も受けてください
はつらつ教室	9月21日(水)	美須々地区 婦人ホーム	10:00~ 14:30	・脳卒中後遺症、老化などにより体の機能が低下している方(自分または家族の協力で会場まで来られる方)
	9月26日(月)	東北町保健福祉 センター		
ほがらか教室	9月8日(木)	上北保健福祉 センター	9:30~ 12:00	・40歳以上で自分または家族の協力で会場まで来られる方(参加希望の方は上北保健福祉センターまで連絡ください。)
	9月20日(火)			
ポテトクラブ (精神障害者の集い)	10月3日(月)	東北町保健福祉 センター	10:00~ 14:30	・心の病気を治療中で社会復帰を目指している方、及び家族の方(初めて参加する方は申請書等の提出が必要ですので保健師までご連絡ください。)
つつじ作業所	毎週 月、火、木、金	中央公民館		

乳幼児健診・予防接種等をうける際は、母子手帳を忘れずにお持ちください。

健康家族

保健師 5



今年こそは
こわくないで
9日はがん予防月間です。

お知らせ Information

平成17年度排水設備工事責任技術者試験・更新講習 配管工の認定講習・更新講習の実施について

【責任技術者試験】

- ◆試験日時－11月11日(金)13:30～
- ◆申込受付期間－9月13日(火)～10月4日(火)〔申込書の配布9月13日(火)～〕
- ◆場所－青森会場『青森県観光物産館アスパム』、弘前会場『弘前市立観光館研修室』
五所川原会場『プラザマリユウ五所川原』、八戸会場『八戸プラザホテル芙蓉の間』

【責任技術者更新講習】

- ▽青森会場『青森県水産ビル7階大会議室』
平成18年1月31日(火)14:00～ (資格番号による日程指定 0001番～5200番まで)
平成18年2月2日(木)14:00～ (資格番号による日程指定 5201番以降)
- ▽弘前会場『弘前駅前市民ホール』
平成18年1月30日(月)14:00～ (資格番号による日程指定 0001番～5069番まで)
平成18年1月31日(火)14:00～ (資格番号による日程指定 5070番以降)
- ▽五所川原会場『プラザマリユウ五所川原』平成18年2月1日(水)14:00～
- ▽八戸会場『八戸プラザホテル 芙蓉の間』平成18年1月30日(月)14:00～
- ◆申込受付期間－11月28日(月)～12月15日(木)〔申込書の配布11月22日(火)～〕

【配管工認定講習】

- ▽青森会場『青森県水産ビル7階大会議室』、弘前会場『弘前駅前市民ホール』
平成18年2月1日(水)14:00～
- ▽五所川原会場『プラザマリユウ五所川原』、八戸会場『ユートリー大ホール』
平成18年1月30日(月)14:00～
- ◆申込受付期間－11月28日(月)～12月15日(木)〔申込書の配布11月22日(火)～〕

【配管工更新講習】

- ▽青森会場『青森県水産ビル7階大会議室』平成18年1月30日(月)14:00～
- ▽弘前会場『弘前駅前市民ホール』
平成18年2月2日(木)14:00～ (資格番号による日程指定 0001番～5249番まで)
平成18年2月3日(金)14:00～ (資格番号による日程指定 5250番以降)
- ▽五所川原会場『プラザマリユウ五所川原』平成18年1月31日(火)14:00～
- ▽八戸会場『ユートリー大ホール』平成18年2月1日(水)14:00～
- ◆申込受付期間－11月28日(月)～12月15日(木)〔申込書の配布11月22日(火)～〕

◎お申込・お問合せ先

- ▽分庁舎－東北町下水道課 TEL 0175-63-2111(内線612・613)
- ▽本庁舎－東北町下水道課分室 TEL 0176-56-3111(内線120・121)

東北町まちづくりアンケートへのご協力について

町では、合併後の新しい総合計画の策定にあたって、20歳以上の町内居住者の中から無作為に抽出した2,000名の方に、アンケートをお願いすることになりました。

アンケート用紙は、9月中旬に郵送しますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

◎お問合せ先－東北町役場企画課 TEL 0176-56-3111(内線234)

広報とうほく クイズに挑戦

図書券プレゼント

正解者の中から抽選で5名の方に「図書券」をプレゼント！
あなたもチャレンジしてみましょう！

応募方法

☆ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号と答えを書いて送ってください。応募の際、広報などについてのご意見もお待ちしております。
☆応募先—〒039-2492
東北町上北南四丁目32-484
役場企画課「クイズに挑戦」係
☆応募締切 - 9月15日(木)

今月の問題

Q1

今年の青森ねぶたに出陣した青森菱友会が受賞した4つの賞は何？ (ヒントP3)

Q2

わかさぎ公園湖水まつりのイベント「いかだレース」でみごと優勝したチーム名は？ (ヒントP7)

Q3

合併後初となる成人式が8月15日に行われましたが、何人の成人が参加したでしょうか？ (ヒントP22)

8月号の答え

- ①いい汗・いい顔・いい未来
- ②19か所
- ③112億4千3百万円

8月号当選者

- 甲 田 昭 子 さん
- 漆 戸 亜希子 さん
- 中 居 い と さん
- 蛭 名 礼 子 さん
- 蛭 名 マサ子 さん



老齢基礎年金の 繰り上げ請求は慎重に

老齢基礎年金の支給開始年齢は65歳ですが、60歳から65歳未満の希望する時からでも繰り上げて受給することができます。

ただし、繰り上げ支給だと、65歳になっても年金額は元に戻らず生涯減額された年金を受けることとなります。

また、繰り上げ支給を受け始めてからは、65歳前に特別に支給される老齢厚生年金が支給停止されたり、病気やケガで障害者になったときの障害基礎年金・万が一に夫が亡くなった時の寡婦年金が受けられなくなってしまったりします。

一度繰り上げ請求をしてしまうとその後は取り消すことができなくなりますので、以上のことを踏まえ、繰り上げ請求をするかどうかは慎重にお考えになってください。老齢基礎年金の繰り上げ請求について、詳しくは住所地の市町村役場の国民年金係または、社会保険事務所にお問い合わせください。

【移動年金相談】

- ◇場所—野辺地町中央公民館
- ◇日時—9月8日(木)
11:00~14:30
- ◇場所—七戸町柏葉館
- ◇日時—9月28日(水)
11:00~14:30

【国民年金保険料納付相談】

- ◇場所—東北町文化センター
- ◇日時—9月14日(水)
11:00~15:00
- ◇場所—東北町コミュニティーセンター未来館
- ◇日時—9月22日(木)
11:00~15:00

※基礎年金番号通知書及び年金手帳、職歴のメモ等お持ちください。

◎お問い合わせ先

- 町民課国民年金係
- ▽本庁舎 TEL 0176-56-3111 (内線153)
- ▽分庁舎 TEL 0175-63-2111 (内548)



平成17年度下期電源過疎 地域等企業立地促進事業 費補助制度の募集

企業(事業を営む株式会社その他法人格を有する団体)が平成17年度において、生産または、営業の用に直接供せられる施設または設備を整備する事業が対象になります。

対象事業は、次に該当するものとなります。

- 平成17年10月1日以降、平成18年3月10日までに着手し、平成18年3月10日までに完了すること
- 建物の延べ床面積が新増設により増加すること
- 雇用者が3人以上増加すること

◎申込み・問合せ先

- 役場企画課
TEL 0176-56-3111(内線234)

お知らせ Information

「緑を守る県民ボランティア活動」参加者募集

森林を育てるための作業を体験してみよう！

- ◆日時－9月25日(日)
- ◆集合解散－青森県十和田合同庁舎9時集合、16時解散
- ◆活動場所－十和田市月日山
市有林(マイクロバスにて移動)
- ◆活動内容－間伐、枝打ち作業体験、森林の散策、間伐材クラフト体験(コースター、椅子、プランタ作り等)
- ◆対象者－中学生以上(小学生以下は保護者同伴)
- ◆定員－50名(先着順)
- ◆参加料－無料(きのこ汁提供、保険料は当方負担)
- ◆持参するもの－作業できる服装、長靴、軍手、昼食

◎申込み・問合せ先

青森県上北地方農林水産事務所
林業県産材振興課
TEL 0176-22-8111

戦没者遺児による慰霊友好親善事業参加者募集

同事業は、先の大戦で父を亡くした戦没者の遺族を対象として、父の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を行うことを目的としています。この事業は、厚生労働省から財団法人日本遺族会が委託並びに補助を受け実施しており、戦没者遺児であればどなたでも一律10万円で参加できます。

本年度は、10月にトラック・パラオ諸島、東部ニューギニア、11月にソロモン諸島、フィリピン、マリアナ諸島、12月にミャンマー、1月にマーシャル・ギルバート諸島、2月に台湾・バシー海峡の地域を予定しています。

- ◆申込み先－(社)青森県遺族連合会事務局
TEL 017-722-4819
- ◎お問合せ先－(財)日本遺族会事業課事業係
TEL 03-3216-5521
(内線3656～8)



司法書士無料法律相談

- ☆全国一斉司法書士無料法律相談
- ◆日時－10月29日(土)
午前10時～16時
- ◆場所－十和田市中央公民館
- ◆内容－不動産登記、相続、境界紛争、民事調停事件
- ☆司法書士・社会福祉士による成年後見無料相談
- ◆日時－10月1日(土)午前10時～16時
- ◆場所－青森県司法書士会館
- ◆内容－将来判断能力が衰えた時の財産管理、障害を持つ子供さんの将来に対する心配ごと
- ◎お問合せ先
青森県司法書士会
TEL 017-776-8398

法務局なんでも相談所開設のお知らせ

10月1日から7日までの「法の日週間」、「公証週間」にちなみ「法務局なんでも相談所」を開設しますのでお気軽にご相談ください。

相談は無料で秘密は厳守します。

- ◆日時－10月1日(土)午前9時から午後3時まで
- ◆場所－青森地方法務局十和田支局(十和田奥入瀬合同庁舎1階共用会議室)
- ◆相談担当者－法務局職員、人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士
- ◆相談内容－登記、土地の境界、相続、遺言、近所とのトラブル、セクハラ、子どものいじめや虐待等
- ◎お問合せ先－青森地方法務局十和田支局総務課
TEL 0176-23-2424

無料調停相談のお知らせ

野辺地調停協会では、管内市町村で交通事故、金銭、土地建物、公害、家庭の問題でお困りの方々を対象にして、その解決手段等の無料相談所を次のとおり開設します。

- ◆日時－10月20日(木)
午前10時～午後3時
- ◆場所－野辺地中央公民館
- ◆相談員－野辺地調停協会所属調停委員
- ◆相談内容－交通事故、金銭、土地建物、公害等の民事の紛争及び離婚、相続等



**上北視聴覚ライブラリー主催
パソコン講習Word応用編**

- ◆内容－Wordでの詳細な書式設定、図形の利用、長文作成機能等
- ◆対象－中学生・高校生・一般成人の方
- ◆定員－20名(定員となり次第締切)
- ◆会場－公立小川原湖青年の家第3研修室
- ◆期日－10月29日(土)、30日(日)の日帰り
- ◆費用－3,010円(テキスト: Word2000セミナーテキスト応用編・昼食代)
※テキストをお持ちの方・昼食不要の方はその旨お申込みください。
- ◆持ち物－筆記用具、ノートパソコン持参可
- ◆申込み締切－10月20日(木)
※県民カレッジ単位認定講座(11単位)ですので、単位認定希望者は、当日県民カレッジ手帳をご持参ください。
※申込み後キャンセルする場合は10月21日(金)までに連絡ください。それ以降のキャンセルについては実費をいただきます。
- ◎お申込み・問合せ先
〒039-2402
上北郡東北町大字大浦字道の下104-6
公立小川原湖視聴覚ライブラリー
TEL 0176-56-2393
FAX 0176-56-5042

**大葉(青じそ)の収穫・出荷
作業員(パート)募集**

- ◆募集人数－9月(10名)、10月・11月(各15名程度)
- ◆期間
9月上旬～通年(相談の上3か月～1年契約更新)
- ◆勤務地
六戸町金矢工業団地内
- ◆仕事－大型ビニールハウス内で「農薬を使わない大葉(青じそ)」を収穫し、選別・結束・梱包して出荷する軽作業
- ◆時間－8時～17時の間の6時間以上
- ◆給与－時給制606円、交通費(5,000円まで)、月収例/76,300円～101,800円
- ◆休日－月8～10日間(シフト制の休日)、土日勤務有り
- ◆募集－車通勤可能な女性の方(18歳～55歳位まで)、雇用保険加入、制服貸与
- ◎お問合せ先－アandes電気(株)金矢事業所
TEL 0176-53-1300

**青森県立青森高等技術
専門学校平成18年度生募集**

- ◆募集科名/人員/訓練期間
▽高卒者コース(普通課程)
○電気工学科/20名/2年
○インテリア・サービス科/20名/1年
○建設システム工学科/20名/2年
- ◆願書受付期間－10月27日(木)～11月22日(火)
- ◆入校選考日
12月1日(木)9時～
- ◆選考方法
筆記試験(数学・国語)、面接

- ◆選考場所－青森県立青森高等技術専門学校
TEL 017-738-5727

**青森県立障害者職業
訓練校平成18年度生募集**

- ◆募集科名【対象】
【身体障害者】
○電子機器科
○製版科
○事務科
【知的障害者】
○作業実務科
▽募集定員－各科10名
▽募集期間－10月27日(木)～11月22日(火)
▽訓練期間－1年間(18年4月～19年3月)
- ◆入校選考日及び選考方法
▽電子機器/製版/事務
・11月29日(火)
・筆記試験(国語・数学)、面接
▽作業実務
・11月30日(水)
・筆記試験(国語・算数)、適性検査、面接(保護者同伴)
- ◆選考場所
青森県立障害者職業訓練校
- ◆応募資格－高卒程度の学力を有し、障害が安定し、1年間の訓練に耐えられ、訓練終了後に就職を希望する方(障害者手帳を所持していること)
- ◆合格発表－12月8日(木)
- ◆応募手続－応募希望の方は、入校願書を公共職業安定所に提出してください。入校願書は公共職業安定所に用意してあります。
- ◎お問合せ先
青森県立障害者職業訓練校(弘前市緑ヶ丘1-9-1)
TEL 0172-36-6882

お知らせ Information



地方税の電子申告 についてのお知らせ

青森県では、インターネットによる地方税の電子申告システム(eLTAX:エルタックス)を利用した県税の電子申告を開始します。(従来の県税事務所への申告書の持参・郵送も引き続きできます)

○利用できる手続き－法人県民税及び法人事業税の申告手続き

○利用できる方－納税者(法人)及び代理人(税理士等)

○利用開始時期－平成18年1月より

○電子申告の流れ

① eLTAXへの利用の届出(事前に電子証明書が必要)

② eLTAXから提供される利用者ID及び暗証番号を入力し、電子申告に必要なソフトウェアをダウンロード

③ ソフトウェアを利用し、全国センター(ポータルセンター)へ電子申告(後日、電子申告されたデータが県税事務所へ送られます)

○ eLTAXホームページ
<http://www.eltax.jp>

○ お問合せ先

十和田県税事務所

TEL 0176-22-8111(内線207)



犯罪被害者等支援 フォーラムのお知らせ

この秋、県内3か所で、青森県被害者対策連絡協議会主催の「犯罪被害者支援フォーラム」が開催されます。

秋田看護福祉大学教授の山内久子氏を講師に招き、犯罪被害者遺族の心情等について講演を行いますので、ぜひ、ご参加ください。

◆開催日程

- ① 10月8日(土)
13時半～15時半
弘前市「青森県武道館」
- ② 10月15日(土)13時～15時
青森市
「アピオあおもり」
- ③ 10月22日(土)14時～16時
八戸市
「東奥はちのへホール」

※入場料及び駐車場料金は無料です。

◎お問合せ先

七戸警察署
TEL 0176-62-3101
野辺地警察署
TEL 0175-24-2121



あなたの今を
記入してください



国勢調査の結果は、まちづくりなどに生かされます。21世紀のまちづくりには、あなたの調査票が必要です。国勢調査員が調査票を持ってうかがいます。



国勢調査

平成17年10月1日(土)

9月下旬から国勢調査員がおうかがいします。

総務省統計局

平成18年度版県民手帳予約募集

統計思想普及の一環として、下記のとおり予約募集します。

◆価格—1部 500円(10月下旬刊行予定)

◆申込締切—平成17年9月30日(金)

◆申込先—東北町役場企画課 TEL 0176-56-3111(内線 233)

※県民手帳代金を添えてお申し込み下さい。また、申込時に住所、氏名、電話番号、お好きなカバー色(緑・黒)をお願いします。

お知らせ Information

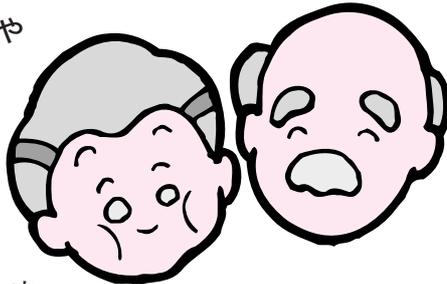
東北町(上北地区)敬老会

◆日 時—平成17年 9月16日(金)
午前10時30分～

◆場 所—東北町民体育館

◆対 象 者—平成17年 9月 1日現在で上北地区に在住する70歳以上の方

※当日は、老人クラブやわかさぎ保育園、若柳流などによるアトラクションがあります。



◆お問合せ先

▽本庁舎 福祉課分室
TEL 0176-56-3111(内線 141)

総合相談

9月20日・10月3日

と き 10時～12時
ところ 東北町役場本庁舎
2階休養室
相談員 人権擁護委員・行政相談員
※詳しくは、役場総務課までお問い合わせください

献血のお知らせ

◆実施日—平成17年9月26日(月)
午前9時30分から
午後3時30分まで
◆場 所—東北町役場前駐車場

※献血者の「本人確認」をさせていただいております。10月1日以降、初めて献血される方、まだ本人確認をされていない方は、受付にて証明書(健康保険証、運転免許証等)の提示をお願いします。以前に「本人確認」されている場合は必要ありません。
町民のみなさまのご協力をお願いいたします。

— 保 健 衛 生 課 —

文芸ギヤラリ

あけぼの句会

まだ少し羽濡れてをり初トンボ (テル女)

飯盒に清水汲む子等木霊して (祥子)

燕の子見に来た人も口を開け (チエ)

ふるさとの蚊帳がうれしと眠らぬ子 (詔子)

万緑をつなぎし城ヶ倉の橋 (てる女)

ひるがへる朴の葉裏の白さかな (節子)

濁酒抱えて来るや遠花火 (和子)

夕焼けて今日一日を忘れけり (信女)

一人居の裏戸を開けし虫しぐれ (アサエ)

いしぶみ俳句会

今朝の秋米研ぐ音の透きとほる

姥沢市助

真二つに南瓜黄金の香を放つ

附田チマ

隣家の垣根越したり南瓜蔓

工藤トミエ

鎮魂の観音立てり夏の川

三浦幸江

バス停に日傘の列の影動く

都母大和

風が雲追いかけて梅雨明け朝

久保田征子

古き良き時代のありて藍浴衣

伊賀敬子

濁水集めて早し夏の川

菊地アヤメ

鶴鴉のサンバのリズム瀬の音も

日野口晃

Statistics
統計

■町の人口《7月》

()は、昨年同期との比較増減。
※()内は1月からの累計

男……………10,228人(△34人)
女……………10,727人(△88人)
計……………20,955人(△122人)
世帯数 ……6,879戸(43戸)
出生 ……12人(74人)
死亡 ……19人(143人)
転入 ……36人(374人)
転出 ……40人(451人)

■町の交通事故《7月》

()内は1月からの累計

人身事故 ……6人(52件)
負傷者 ……8人(70人)
死亡 ……1人(2人)

■町の火災《7月》

()内は1月からの累計

建物 ……0件(5件)
林野 ……0件(5件)
車両 ……0件(0件)
その他 ……1件(2件)

■救急車出動件数《7月》

()内は1月からの累計
39件(317件)

■中部上北消防本部

中央消防署 TEL 0176-62-3999

上北消防署 TEL 0176-56-2119

東北消防署 TEL 0175-63-2520

平成17年7月届出分

TOUHOKU

戸籍の窓

誕生

氏名	町名	保護者	氏名	町名	保護者
蛭名 紫鳳	(上野・淳一)		沼辺 大	(徳万館・昭仁)	
西館 航汰	(栄町・公美)		沼辺 仁	(徳万館・昭仁)	
鶴ヶ崎 紗綾	(栄沼・勝也)		乙供 琉治	(南町・孝泰)	
大坂 聖弥	(新山・真治)		吹越 慶次郎	(甲地・日出人)	
鶴ヶ崎 馨暖	(鶴ヶ崎・衛)		中山 虹佳	(明美・大輔)	

結婚

氏名	町名	氏名	町名
宮里 敏幸	(赤平)	清水目 義尚	(下清水目)
天間 由香	(七戸町)	福井 光子	(大間町)

お悔やみ

氏名	年齢	町名	氏名	年齢	町名
千葉 龍雄	74	新山	尾形 健二	68	菩提寺
竹内 武夫	87	菩提寺	井上 健治	85	長久保
柴田 ハンコ	95	大浦	甲地 美栄子	55	甲地
大坂 ツル	89	旭町	山田 直彦	77	乙供本町
和田 ひで	86	本町	久保田 市三郎	92	寒水
町屋 あさよ	82	大浦	大杉 國男	54	豊栄

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

県内の交通事故概況

(平成17年)

青森県交通対策協議会

	7月中	年累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	
				4人 (-3)	
発生	609件 (-87)	4,659件 (-195)	シート ベルト	高齢者の死者 ~65歳以上の人~	
死者	7人 (+2)	43人 (-12)		20人 (-7)	
傷者	755人 (-133)	5,861人 (-243)		自動車乗車中の死者	
				26人 (+1)	
				非着用死者	13人 (-3)
				着用していれば 助かったと思われる人	5人 (-6)

※()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日



ちか
長女[8か月] **智香ちゃん**
パパ・鶴ヶ崎 純一さん
ママ・マリセルさん

歩くことが大好きでつかまるものがあればすぐに立ち上がるからいつもハラハラドキドキです。でも元気にのびのび育ってください。

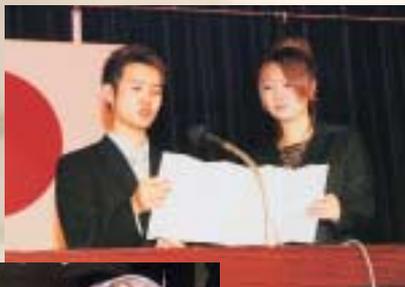


けいたつ
長男[1歳] **佳辰くん**
パパ・鳥谷部 伸一さん
ママ・るみ子さん

1歳になりました。これからもいっぱい食べて遊んで元気にたくましくそだってね。

大人の自覚と決意新たに～20歳の門出を祝福～

▶ 誓いのことばを述べる沼尾智之さんと蛭名希さん



◀ 謝辞を述べる中根愛斗さん



町の成人式が8月15日、コミュニティセンターで開かれ、20歳の門出を祝福しました。

町村合併で誕生した新東北町として開く初の成人式には、対象者281人(上北地区130人、東北地区151人)のうち、上北地区88人、東北地区96人の計184人が出席し、友人との久しぶりの再会を楽しんでいました。

式典では竹内亮一町長が「何事にも果敢にチャレンジして欲しい」と式辞。これに対し、新成人を代表して、沼尾智之さんと蛭名希さんが「成人式を新たな人生の第一歩とし、これからの社会生活を実りあるものとするため頑張ってください」と力強く誓いのことばを述べていました。



▲ 恩師との久々の再会